

コロナ禍を踏まえた基本構想実施計画の修正にともない

修正する総合戦略の概要

基本政策		主な見直しの内容	ページ
1	1)子どもを安心して生み育て、子どもの健やかな育ちを支える社会づくり	コロナ禍の影響を受けている家庭と子どもたちへの対応 支援の届きにくい家庭へも家庭教育支援を届ける支援体制の構築	P21
	2)子どもがたくましくしなやかに生きる力を身につけるための教育	I C Tを活用した学びの充実および登校できない場合でも学び続けられる環境整備	P22
	(3)人生100年時代の健康しがの実現	コロナ禍での文化・スポーツ活動の重要性の再認識を踏まえた、文化・スポーツ活動の継続支援とI C Tの活用	P23
2	1)成長市場・分野を意識した産業創出・転換	社会・経済情勢の変化に対応した産業創出・転換への支援	P25
	2)生産性の向上や高付加価値化等による力強い農林水産業の確立	コロナ禍を踏まえての近江米、近江牛、湖魚等の需要変化への対応	P26
	3)人材確保と経営の強化	コロナ禍で大きな影響を受けた非正規雇用労働者への対応 コロナ禍での農業・水産業への関心の高まりも踏まえながら、新規就業者の確保	P28,29
	4)誰もが働き、活躍できる環境の整備	より大きな影響を受けている女性に対する支援強化	P30
3	1)訪れる人・関わる人の創出	大きな影響を受けた観光産業への支援と新しい観光ニーズへの対応	P32
	2)暮らしを支える地域づくり	大きな影響を受けた公共交通を維持するための取組の推進	P33

	<p>3)森・川・里・湖の多面的価値を未来へと引き継ぐ地域づくり</p>	<p>コロナ禍を契機とした田園回帰への関心向上を捉えた、テレワーク・グリーンツーリズムを活用した地域の活性化</p> <p>自然環境の重要性の再認識</p> <p>MLGs など多様な主体との協働</p>	<p>P 35,36</p>
--	--------------------------------------	--	----------------